



令和8年度 5月号 令和8年4月30日

新治小学校だより

みつめる かかわる かんがえる



にい はるん

「新治小学校で大切にしたい2匹の動物」

校長 古屋 澄人

新しい学年が始まり、子どもたちはそれぞれ一つ学年が上がった喜びと期待を胸に、4月の4週間を元気に過ごしました。4月7日の始業式では、6年生代表の川島さんが、新しい1年に向けた力強い抱負を述べました。

算数では、計算が苦手で、図も苦手でした。今年は、計算も図もスムーズにできるようになりたいです。国語では、登場人物や筆者の気持ちを自分と比べて考えることをがんばりたいです。また、生活面では、6年生として全校をまとめることをがんばりたいです。

自分の課題に正面から向き合い、「なりたい自分」をしっかりと見つめながら、最高学年として学校をリードしようとする川島さんの思いが伝わってきました。

さて私は、入学式では1年生に、その後の朝会では2年生から6年生に、「学校で大切にしたい2匹の動物」の話をしました。その動物は、「ぞう」と「たい」です。

「○○する『ぞう』！」「○○をがんばる『ぞう』！」

「○○し『たい』！」「○○をがんばり『たい』！」

自分の目標に向かって、「やるぞ」「やりたい」という気持ちを大切にしたいという願いを込めて、話しました。

4月20日に行われた1年生を迎える会で、「新治小学校で大切にしたい動物は何だったかな」と問いかけてみると、「ぞう！」「たい！」という声が返ってきました。「1年生から」の発表では、「べんきょうをがんばりたい」「みんなといっばいあそびたい」「きゅうしよくをいっばいたべたい」など、それぞれの「たい」を発表しました。

また、2年生は、昨年度大切に育てたアサガオの種を1年生にプレゼントし、「困ったことがあったら、わたしたちが助けます。安心して学校生活を送ってください。」と、あたたかい言葉を届けました。2年生から6年生が1年生をやさしく迎える姿に、新治小学校のよさを改めて感じました。

1年生は、4月の1校時は自分で決めた遊びを楽しむ「あそびタイム」を取り入れていきます。ドミノやブロックで形を作ったり、マグネットを使って遊んだりしながら、友達とのかかわりを楽しみ、安心して自分らしさを発揮しています。こうした遊びを通して、好奇心をふくらませ、考えを広げていく姿が見られます。

新治小学校のすべての子どもたちが、安心して学校生活を送り、それぞれの「ぞう」と「たい」を大切にしながら、自分の目標に向かって健やかに成長できるよう、教職員一同、学校全体で支えていきます。

